



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KOBE WEST

神戸西ワイズメンズクラブ

CHARTERED May 14th 1961

■事務局 神戸YMCA須磨ランチ 〒654-0081 神戸市須磨区高倉台4丁目12  
TEL 078-734-0183 FAX 078-734-0585

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

## 主 題

国際会長 キム・サンチェ (韓国)

主 題 「世界とともにワイズメン」 “Y's Men with the World”

スローガン 「愛と尊厳で世界を癒そう」 “Heal the World with Love & Dignity”

アジア太平洋地域会長 大野 勉 (神戸ポート)

主 題 「100年を越えて変革しよう」 “Make a difference beyond the 100<sup>th</sup>”

スローガン 「健康第一！」 “Be healthy!”

西日本区理事 新山兼司(京都トップス) 主題 Challenges for the future 未来への挑戦

副題 羽ばたこう！ 2022年ワイズ100周年に向かって！

六甲部部长 大野智恵(神戸ポート) 主題 寄り添い、分かち合い～『三方よしで、みんな笑顔』

クラブ会長 大田厚三郎 「新長田地区でのワイズの輪をひろげよう」

西日本区強調月間 12月は、『CE / H』の月です。

「お互いに共に愛し合い、奉仕しましょう。」ワイズの活動は、愛をもって、奉仕活動することです。  
奉仕される人を思いやり、寄り添い活動しましょう。

クリスチャニティー委員長 川口 恵 (名古屋クラブ)

ヒストリアン 濱田 勉 (奈良クラブ)

〈今月の聖句〉

「神にできないことは何一つない。」マリアは言った。「わたしは主のはしためです。お言葉どおり、この身に成りますように。」  
(新約聖書 ルカによる福音書 1章 37. 38 節)

## 1月例会のお知らせ

日 時 1月22日(土)  
午後4時～6時30分  
場 所 須磨温泉 寿楼『臨水亭』  
内 容 六甲部新年合同例会  
詳しくは後日ご案内いたします。  
ぜひご予約ください。

12月生まれのお誕生者

23日 上杉直子メネット

おめでとうございます！

【例会にはブリテンをご持参ください。】

## 11月データ

在籍会員数	11名
例会出席者数	9名
うち会員数(事務例会含む)	8名
会員出席率	72.7%
メネット・コメント数	0名
ゲスト・ビジター数	1名

## ファンド(クラブに預託されている金額)

・ Yサ・ユース 6,000円	・ FF 2,400円
・ CS 4,500円	・ BF 4,500円
・ TOF 4,200円	・ YES 1,500円
・ ロールバックマラリア 2,400円	
・ 災害支援 1,500円	・ レガシー基金 3,000円

## 聖書の小窓 「YES といえるワイズ活動」

今月の聖句は「受胎告知」と呼ばれている箇所です。イエスの母となること。思ってみただけでも大変なことだったでしょう。マリアはその頃、14歳～16歳とされています。突然に天使ガブリエルから告げられたことへの戸惑い、葛藤もあったでしょう。また、人からみた自分、家族のことが気になったかもしれません。この出来事はマリアにとって、試練・苦しみだったことでしょう。ところが、マリアはそれを乗り越えたのです。どうやってそれを乗り越えたか。「神が共にいてくださる」と「神にできないことは何一つない」という「2つのみ言葉」によってでした。このみ言葉に「YES」とこたえたのです。

どんな痛みや苦しみの中にあっても、神様のみ言葉に「YES」と言えるかを問われます。そこには「神様はできる」ということへの信頼が必要です。その信頼は「神様が共にいてくださる」というみ言葉によって、神様から先に与えられています。

いよいよクリスマスが近くなってきました。今年を振り返り、神に与えられたワイズ活動にどれだけ「YES」と言えたでしょうか。小さな「YES」の積み重ねを振り返るときに、神の導きを知ることになります。新しい年も「YES」が積み重なっていきますように。よい年をお迎えください。

### 11月例会ご報告

11月例会は、神戸常盤大学教授の柳本有二氏にお越しいただき、「健康とウェルネス」についてのお話をお聞きしました。柳本さんは学生時代に神戸YMCA ボランティアリーダーとして活躍され、柳ワイズや私も青少年育成活動を共にしていました。以前はテレビ番組の「世界一受けたい授業」にも何回か出演され、地域の高齢者や子どもの健康作りをずっと推進してこられました。

私がお話の中で特にびっくりしたのは、90歳でしたか、ご高齢の腰が曲がり杖もついていた女性が、トレーニングを重ねてシャキッとまっすぐに歩く映像でした。柳本さんは以前から「100歳まで歩ける体作り」（そういうタイトルだったかと思いますが??）をテーマに様々な地域の高齢者を対象に健康作りを実践してこられました。が、「老化してきたからしかたないな」とあきらめるのではなく、体が動く限りは「やってやる！」というやる気をもって生きていくことが大切！と学んだお話でした。

柳本さんは4月から頌栄短期大学学長に就任予定だそうです。お近くですので、高齢化が止まらない我がクラブにもお越しいただき、また健康についてのアドバイスをいただきたいと思います。

(文責 岡山泰典)

### 12月例会ご報告

12月5日(土) WACCA と合同のクリスマス会が開催されました。昨年はコロナウイルス感染防止のため残念ながら中止となりましたが、今年は緊急事態宣言も解除され、密を避けながら WACCA の 11 組の親子とスタッフ、そして神戸西クラブのワイズメンとで楽しい時間を持つことができました。

オープニングはシルバーカレッジから来ていただいた福永信夫氏によるマジックショーです。時々ご愛嬌のネタバレ演技も含め拍手喝采でした。その後、一昨年に好評でぜひやってほしいとリクエストのあったキャンドルサービスを行いました。柳メンの「サンタさんって本当にいるの?」の絵本読み聞かせは、子どもたちもお母さんたちもじっくり聞いていました。そして子どもたちが待っていたサンタさんの登場です。一人ひとりの名を呼んでのサンタさんからのプレゼントを、どの子も満面の笑みで受け取っていました。



WACCAの母子の皆さんやスタッフの方々と合同のプログラムは、確か4年前に神戸クラブと共に行った大蔵海岸でのBBQが初めてだったと思いますが、普段このような機会のない皆さんにワイズとして何かできることがないか？ということがきっかけでした。その後、活動場所が近いということで神戸西クラブが合同クリスマス企画、共催してきましたが、参加された親子は本当にこの時を待っておられたようで、そのような行事をととても楽しみにしている、と参加されたお母さまから暖かいお手紙を頂戴しました。そしてこれまで面識も無い親子同士がこのよう機会をきっかけに公園で遊ぶ約束までしていた、とWACCAのスタッフも喜んでおられました。

私たちができることは小さく些細なことかもしれませんが、「楽しみにしている」との声や参加者の笑顔は私たちワイズにとっても大きな励みとなります。これからも地域の中で活躍していけるワイズとして活動を続けていきたいと思ひます。 (岡山泰典)

## お知らせ・ご報告

### 〔神戸西クラブ関係〕

#### ▽1月例会 (8ワイズ合同新年例会)

日 時 1月22日 (土) 16:00~18:30

場 所 須磨温泉 寿楼『臨水亭』 詳細が未定です。

#### ▽1月事務例会

日 時 2022年1月25日 (火) 午後7時~8時

場 所 新長田 細田地域福祉センター

#### ▽2月例会

日 時 2月15日 (火) 午後7時~8時30分

場 所 現在未定です。

内 容 テーマ「誰もが安心して住み続けられる福祉のまちづくり」  
児玉善郎氏 (日本福祉大学学長)

学生時代に西神戸YMCAでボランティアリーダーとして活動されていきました。その頃の話と現在の福祉に関するお話がお聞きできればと思っています。

### 〔西日本区関係〕

#### ▽第25回西日本区大会 (岡山市)

日 時 2022年6月11日 (土)・12日 (日)

場 所 岡山国際ホテル

### 〔六甲部関係〕

#### ▽8ワイズ合同新年例会

日 時 1月22日 (土)

場 所 須磨温泉 寿楼『臨水亭』 詳細は未定です。

## 会計からのご連絡

\*例会時に会費、諸ファンドの納入をお願いします。

◎ 郵便振込もできますのでご利用下さい。会費についてのご相談は、加茂ワイズまで

記号 14330 番号 8046701 口座名義 神戸西ワイズメンズクラブ

## 【部長通信12月号より転載】

### 第23回神戸YMCAインターナショナル・チャリティーラン2021 & YMI創立100周年ワイズメンズクラブ六甲部記念植樹

昨年は、新型コロナウイルスの影響で大会を中止せざるを得なかった神戸YMCAチャリティーランですが、今年はなんとか工夫をして実施しようと計画されました。タイムを競う形ではなく、各自都合の良い場所と時間で、歩いたり走ったりした記録を報告する「WEB参加」と、しあわせの村に集まって参加する「会場参加」の二つの方式が準備されました。前日の雨も上がり、会場には全体で約150名の方が参加がありました。しあわせの村内の2つのコースを個人のペースで歩いたり走ったりする姿がありました。コースポイントに立って誘導してくれるユースリーダーのおかげで、秋の一日を体を気持ちよく動かして楽しんでいました。プログラムの合間に、ワイズメンズクラブ国際協会100周年をお祝いをして、六甲部による記念植樹を行うこともできました。

(以下、西日本区CS事業報告より)

実行委員会のメンバーを初め、各クラブからも総勢40名の参加があり、事前に準備された樹齢10年のソメイヨシノに六甲部発展の願いを込めて順次土入れを行った。

その後、各実行委員から「みんなの願い」として植樹に込める思いを語ったり、記念撮影を行ったりして短時間ながらも充実した20分の植樹式を無事終了することができた。

支柱の横木には、東日本区元理事原俊彦ワイズ作成のプレートをつけたり、神戸新聞でワイズメンズクラブの紹介をしてもらったり、CS事業を広報にも広げていくことができたと思う。

長年YMCAとの協働で行っているプログラムの開催場所に植樹を行えたことは、大変意義のあることと思われる。今後も、機会を作ってしあわせの村を訪れ、ワイズメンズクラブ六甲部の発展を願う気持ちを持ち続けながら見守っていききたい。今回の植樹プロジェクトを通して、皆様との協働により「寄り添い、分かち合い、三方よしでみんな笑顔」という今期の部長主題にある姿を見ることができたことに改めて感謝したい。

来春には、神戸の玄関口の一つである新神戸駅南から続く桜の名所生田川公園、さらに、神戸一の市民の憩いの場である東遊園地には、大規模改修工事を終えた後、植樹を行う予定である。

北 区  
米国で誕生し、世界各国にある奉仕団体ワイズメンズクラブ国際協会(の創立100周年を記念し、同会西日本区六甲部がチャリティーランのある23日午前11時から、北区にしあわせの村で植樹式を行う。同部は、神戸や宝塚、芦屋など兵庫県内の8クラブで構成。約20年前に発足し、会員、医務関係者ら30、80代約140人が災害の被災者支援に取組んでいる。同部はこれまで、収益を東日本大震災などの被災地に寄付するチャリティーコレクションやベルマークの収集、障害者の作品を紹介するアート展など、地域貢献活動が続けてきた。23日には、障害者支援を目的としたランニング大会「神戸YMCAインターナショナル・チャリティーラン」も実施。例年数百人が参加する恒例イベントだが、23回目の今回は新型コロナウイルス対策として規模を縮小して開かれるランの参加申し込みは終了。同部部長、大野智恵さん(65)は「今後も地域に根ざした奉仕活動のため、方策を考えたい。一緒に活動してくれるメンバーが増えればうれしい」と部員を募っている。問い合わせは神戸YMCA本部事務局(☎078・241・7201)まで。(名倉あかり)

市長の動き  
【23日】10時11分、神戸市六甲区にしあわせの村で「神戸YMCAインターナショナル・チャリティーラン」の参加者ら約140人が、被災者支援を目的としたランニング大会「神戸YMCAインターナショナル・チャリティーラン」に参加した。例年数百人が参加する恒例イベントだが、23回目の今回は新型コロナウイルス対策として規模を縮小して開かれるランの参加申し込みは終了。同部部長、大野智恵さん(65)は「今後も地域に根ざした奉仕活動のため、方策を考えたい。一緒に活動してくれるメンバーが増えればうれしい」と部員を募っている。問い合わせは神戸YMCA本部事務局(☎078・241・7201)まで。(名倉あかり)

神戸新聞  
2021年11月23日朝刊

